

「京丹後市地域雇用促進協議会」
設立趣意書

国内の経済情勢については、政府による経済政策の効果等を背景に、さらなる景気回復が期待される一方で、為替株価やグローバル市場の急激な変動などにより企業や労働者を取り巻く環境が大きく変化しています。

本市におきましても、一昨年6月より有効求人倍率が1.00以上で推移し、平成29年に入り、ここ10年間の最高倍率を更新するなど、求職者の雇用環境に大きな改善が見られる一方、事業所の人材不足や雇用のミスマッチなどの課題が残っています。

このような雇用情勢の中、本市の人材確保・雇用対策事業を総合的・体系的に展開し、市内企業の雇用の安定を図り、市内産業の振興を推進するために、国、府、市内の経済・産業・福祉団体、教育機関等で組織する「京丹後市地域雇用促進協議会」を立ち上げ、横断的な連携と協働により官民一体となった総合的な雇用促進事業の展開を目指します。

平成29年6月30日

京丹後市地域雇用促進協議会 会長

《協議会の主な役割》

- 市内事業所への就職促進、人材確保に向けた課題の整理、事業の企画・立案及び実施
- 業界団体（企業）・関係機関と高校との連携強化
 - ⇒高校生への市内企業情報の提供・インターンシップの実施
 - ⇒大学生等のインターンシップ、ワーキングホリデー受入れの推進
 - ⇒卒業生へのリターン指導・企業紹介、各種実施事業の周知（卒業生のデータベース化）
- 会員事業所・企業への就職促進・人材確保に向けた取組の推進